

広報

ほ
くりゅう

2023

11

No.699

令和5年度町行政懇談会開催のお知らせ…2P
中学生短期語学留学感想文…16～17P



今月の表紙

10月3日、北竜消防団第2分団碧水詰所前において、国道上での交通事故発生により、複数の要救助者が車内に閉じ込められている状況を想定した救急救助訓練が実施されました。訓練には、北竜・沼田・深川の3消防署員2・2名が参加し、指揮隊・救助隊・救急隊が連携して油圧器具及び破壊器具等による救急救助活動を行いました。

みなさんの声をお聴かせください

令和5年度 町行政懇談会開催



町では「町民主役のまちづくり」の観点から、町民の意見・要望を町行政に反映するため、多くの町民の意見や要望をお聴かせいただきたく町行政懇談会を開催いたします。

この機会に皆さまのご意見やご要望をお寄せください。多くの町民のご参加をお待ちしています。

月日	時間	対象町内会	場所
11/10 (金)	14:30～16:00	美葉牛・碧水	碧水生きがいセンター
	16:30～18:00	西川・板谷・桜岡・和・ 和東町・和町・和本町・三谷	公民館



●マイナンバーカードの時間外窓口開設のお知らせ

下記の日程でマイナンバーカード関連手続きの窓口を開設します。事前の電話予約が必要となりますのでお間違いのないようお願いします。

※時間外窓口では転入・転居・転出などの住所の移動、印鑑登録、証明書発行業務等はいりませんのでご注意ください。

【日時】 11月13日(月)～11月17日(金) いずれも午後7時まで
※電話予約必須

【場所】 すこやかセンター住民課窓口

■問い合わせ先：TEL 34-2111 (役場住民課戸籍年金係)

山尾ハルさんに内閣総理大臣 お祝い状及び記念品の贈呈

国の老人の日記念事業として、令和5年度中に100歳を迎えられる永楽園入所者の山尾ハルさんに、内閣総理大臣からお祝い状および記念品(銀杯)が贈られました。

多年にわたり社会の発展に寄与された今日までのご苦勞と長寿をお祝いするもので、9月20日に役場にて佐野町長から伝達が行われました。



J Aきたそらち女性部 北竜支部からタオルの寄贈

J Aきたそらち女性部北竜支部では、毎年、永楽園と社会福祉協議会にタオルを寄贈されており、今年も9月8日に白岡支部長が各施設を訪れ、タオルを寄贈されました。

永楽園では東海林園長が、社会福祉協議会では山本会長が、お礼を述べてタオルを受け取られました。



北竜消防にて 和保育園児が消防体験

9月13日、北竜消防にてやわら保育園のひまわり組10名が参加して「第16回ちびっ子消防体験会」が開催されました。

元気な敬礼であいさつした園児は、消防車の乗車体験や放水体験を通じて、防火の大切さや消防の仕事を知り、体験会終了後には園児一人ひとりに「ちびっ子消防士認定証」が渡されました。



■ 自筆証書遺言書保管制度のご案内 (旭川地方法務局)

ご自身で作成した遺言書は、法務局で安全・確実に保管することができます。

法務局に預けておけば、紛失や改ざんを防ぐことができ、本人が亡くなられた場合、ご遺族に通知することもできます。また、遺言書の内容を証明書として取得し、相続登記手続や金融機関での各種手続に利用することができます。手続は予約制となっていますので、まずはお問い合わせください。

【問い合わせ先】 旭川地方法務局供託課

TEL: 0166-38-1167 (平日 8時30分~17時15分)

(ホームページ) https://houmukyoku.moj.go.jp/asahikawa/category_00015.html



議会だより

定例会

令和5年第3回定例会は9月13日に招集され、提出された案件を審議し閉会いたしました。

委員会報告

総務産業常任委員会

■ 調査期日 7月27日

■ 調査事項

農産物直売所みのりつつち北竜の運営状況について

■ 調査結果 継続審議

■ 調査期日 7月27日

■ 調査事項

ひまわりの里の開花状況及び運営状況について

■ 調査結果 展望台について、早急に具体的な検討をしていただきたい

■ 調査期日 7月27日

■ 調査事項

橋梁及び河川改修工事等の施工状況について

■ 調査結果 指摘事項なし

選挙

○選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について

10月31日任期満了に伴い、地方自治法の規定により選挙を行い、次の方が当選されました。

○選挙管理委員

高橋 康詞 氏(再)

石橋 裕司 氏(再)

渡邊 俊成 氏(再)

鶴飼 孝志 氏(再)

○同補充員

斎藤 克司 氏(再)

川上 英樹 氏(再)

四辻 光子 氏(再)

松田 力 氏(再)

同意

○教育委員会委員の任命について

垣原 智章 氏(新)

○公平委員会委員の選任について

渡邊 靖範 氏(再)

○固定資産評価審査委員会委員の選任について

高橋 孝行 氏(再)

原案可決

○北海道市町村職員退職手当組合規約の一部変更について

○深川市ほか4町介護認定審査会共同設置規約の一部変更について

○北空知障がい支援区分認定審査会共同設置規約の一部変更について

○令和5年度北竜町一般会計補正予算(第3号)について

○令和5年度北竜町立診療所事業特別会計補正予算(第2号)について

○令和5年度北竜町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について

○令和5年度北竜町介護保険特別会計補正予算(第1号)について

○令和5年度北竜町農業集落排水事業及び個別排水処理事業会計補正予算(第2号)について

○令和5年度北竜町簡易水道事業会計補正予算(第2号)について

○令和5年度北竜町一般会計補正予算(第4号)について

認定

○令和4年度北竜町一般会計外6会計(国保・診療所・後期高齢・介護・特老・集落排水)の歳入歳出決算認定と令和4年度北竜町簡易水道事業会計決算認定について

決算審査特別委員会(中村尚一委員長)を設置し、その審査を付託、休会中に審査を行い認定されました。

意見書提出

次の意見書を可決し、関係省庁に送付いたしました。

○国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書



一般質問

9月13日に開会された第3回定例会では、5名の議員から6件の一般質問がありました。



尾崎議員

オーガニックビレッジの取り組みについて

尾崎議員

地域ぐるみの有機農業の推進を農水省が支援する「オーガニックビレッジ」がどんどん広がっている。「みどりの食料システム戦略」の一環で実施計画が認定されると交付金を受けられる。農業経営の安定・移住者の獲得・また各地で目指す有機給食実現にも繋がる。

「安心・安全な産物」を謳う北竜町が北空知で率先して取り組みを実践し、リードすることについてどう考えられるか、理事者に伺いたい。

佐野町長

現在化学肥料価格においても高騰していることから、有

機質肥料への転換が推進され

ているが、有機農業における生産者の負担や生産コストの割高、収量減少等の課題があり、また消費者には農用地の景観や生産に係る生活環境への影響や、虫食いや不揃い野菜を選択するか等、生産から消費までの循環を構築する必要があると考える。

現在町では、オーガニックビレッジ宣言については、集落等近隣者の理解、更にレベルアップしようとする農業者の意識・意欲、農業者団体のリーダーシップが前提となり、そこに行政の支援を組み合わせた取り組みが整う中で宣言がなされるべきと考える。

尾崎議員

ある時代から輸入された野菜の安さにつられるのではなく、生産者には価格を保証し、消費者には価値を理解してもらえよう努力をし、地場産「農業の基本に戻る」という方向



尾崎議員

中学校部活動の送迎について

尾崎議員

地域の公共交通対策に苦慮する中ではあるが、中学校5校（秩父別・沼田・妹背牛・雨竜・北竜）が合併した野球部・バレーボール部の部活動において、保護者の送迎負担が大きくなっている。

今後も過疎少子化に悩む町で、子どもたちが学校教育の一環である部活動の保護者送迎負担を軽減するための対策をお願いしたい。

有馬教育長

現在卓球部を除く野球部・バレー部・吹奏楽部の部活動

を見ることも必要ではないか。

佐野町長

生産者に理解をいただき、農業振興協議会の専門委員と対策をし、有機給食についても深川市を含めた給食委員と協議させていただきたい。

が近隣校との合同編成を余儀なくされ、練習場所までの送迎は本町での練習日以外は保護者に協力をお願いしている。本件については本町のみならず北空知関係市町においても共通の課題と認識している。昨年度より北空知圏振興協議会教育部会において検討事項として協議を進めており、引き続き生徒たちが活動できる環境の整備を推進して参りたい。

井口教育課長

過疎少子化による活動制限のある公立中学校の部活動において、令和5年から7年ま

で、休日における対策推進期間としてガイドラインを設け、学校が担っていた業務を段階的に地域に移行する取り組みを進めている。

年度内に2回協議があり、地域の受け皿となる団体や指導者の確保など大きな共通課題となっている。部活動送迎に関しても大きな課題の一つであるため、協議の提案をしていく。

尾崎議員

送りは出来なくてもせめて迎えだけは週一でもスクールバスでできないか。または、専用車や運転手付きの送迎車を長期的に考え準備するだけの予算としては如何か。小学校のスポーツ少年団、各種試合や発表会に十分活躍出来ると思うのでお願いしたい。

有馬教育長

地域で部活の指導者はあるが、送迎に関して補助金はない。送迎が困難な場合はハイヤーの使用も考えられるが予算が必要のため、教職員や教育委員会職員等も出動することも含めながら考えていきたい。



木村議員

今後のひまわりの里等の整備計画について

木村議員

新展望台については、資材高騰等で建設を延期しているが、今後、いつ、どのような展望台の建設を考えているのか。ひまわりの里の整備計画と合わせて、周辺の観光資源を有効に活用出来るよう年次計画を立て、観光振興をする必要があると思う。

サンフラワーパークや各施設等との連携が出来るように、道路と周辺の環境整備が必要と考えるが理事者に伺いたい。

佐野町長

新展望台の建設については、先行きの見えない経済状況の中、また、資材高騰等により、どのように進めたら良いか検討中である。

展望台単独での建設を実施する場合には、補助事業等での効果項目のクリアが難しく、整備するには町の単独予算で

の執行が必要になるものと考えており、現在各団体等から、ベースが土盛りで、車椅子でも乗降出来るスロープの展望台や、飲食、物販施設と連携した展望台の提案等が有り、検討を進めている。

今後のひまわりの里の整備計画では、サンフラワーパークや各施設、設備との連携により、交流人口の拡大が図られ、有効活用が出来る様な道路の整備については、公共施設再配置計画等と共に検討していきたい。

木村議員

建設費の大幅な高騰もある中で、新展望台は高さ1/3程度、建設費は1/4程度とし、例えば1階は物品等の格納2階を展望台にし、階段と併せて、車椅子で利用出来るスロープ付きの設計はいかがか。また、来年度に向けて予算

措置が出来るように12月定例会には方針を示して頂きたい。

佐野町長

町の財政状況等を考慮して、



佐藤議員

仮展望台の設置について

佐藤議員

ひまわりの里の展望台については当初の建設費用の高騰により、計画自体を見直し検討中との事であり、今後数年間は期間を要すると思うが、2年間設置された仮設展望台で使用された足場では不十分と思う。

今の仮設展望台と高さは同じ程度で広さは3倍程度の規模とし、幼児・高齢者、特に足の不自由な方、車椅子での観覧車に対応した緩やかなスロープを設置した仮設展望台を作るべきと思うが、提案している仮設展望台費用はどのくらいか伺う。

新展望台については白紙に戻し、内部で充分検討し12月定例会には方針を示したい。

佐野町長

判断した。従来検討してきた限研吾事務所等の設計の展望台については一旦白紙に戻して進めていきたい。

展望部分が今の3倍程度、

佐野町長

ひまわりの里の展望台については、数年前より仮設での設置をさせていただいている。先行きの見えない経済状況の中、また、資機材の高騰等により、ひまわりの里基本計画にある新展望台建設については再検討する必要があると

何よりもひまわりの里に來園していただく皆様楽しんでいただき、満足のできるものを、スピード感を持って進めていきたい。



寺垣議員

北竜町人口ビジョンの取り組みについて

寺垣議員

平成27年10月に策定された

北竜町人口ビジョンに想定された人口減少のスピードはコ

口ナ禍もあり、当時の予想をはるかに上回る。今後の北竜町の人口減少対策について具体的な対策を理事者に伺う。

佐野町長

令和5年9月1日現在の北竜町の人口が1,655人であり、人口減少が2年ほど進んでいる状況にある。

一番の要因は、死亡数が予想を上回ったことが考えられ、町では、令和4年度より実施している地方創生推進事業「未来に咲き誇る北竜ひまわり商社（仮称）構築プロジェクト」において、

○ひまわりによる観光の強化による交流人口の増加

○農業及び観光を主軸とした雇用拡大の促進

○雇用安定化による婚姻促進と出産

○子育てへの支援

○定住生活環境の整備及び移住

○交流促進に向けた自由環境の整備

に取り組んでおり、地域資源の磨き上げやプロモーション活動による地域観光拠点や産直施設の収益向上を目指すこと

もに、人口流出で不足している労働力についても新しい働き方の仕組みを検討している。

また従前より実施している農業後継者対策、商工支援、子育て支援、定住促進事業は継続して実施しており、魅力あるまちづくりを推進していく。

寺垣議員

2040年を一つの起点とし、それに向けての具体的な方策として、基幹産業の米作り農業、観光があるが、どのくらい本腰を入れていくのか、議会・行政・住民の総意が求められ、対策が必要と思うかどうか。

佐野町長

（二社）つながる地域づくり研究所に協力頂き、今年のひまわりまつり期間中に学生を中心に、ウエル・カルや住宅に住み北竜の田舎の良さについてモニタリングして頂いた。

またメロン、スイカを含めた農作業の研修に入ってもらっている最中であり、それらを参考にし、より一層農業とひまわり観光を充実した町にしていきたいと考えている。



中村議員

佐野町長3期の実績と評価について

中村議員

佐野町長におかれましては、平成24年2月、当時現職の町長と選挙戦を勝ち抜いて就任されました。

以後2期を無投票により当選され、間もなく12年を経ようとしています。3期の実績、成果について伺います。

佐野町長

12年間、職員の協力と議員各位の理解により取り進めてきた。

ハード事業としては、農産物直売所みのりつつち北竜・商業活性化施設ココワ・保育所の建設等や改善センター、消防庁舎・北竜温泉の大改修を行った。

ソフト事業としては、全国で初めて運転免許証の自主返納対策、地方創生民間企業との連携によりひまわり油の再生を行った。ふるさと納税で

は8年連続3億円を超えている。子育て支援では保育料や学校給食費の無償化等を行い

また、光ファイバーの全町設置もされた。老朽化施設の再配置計画の策定を行った。次代につながる取り組みとして観光大使やふるさと応援大使の委嘱を行い、北竜のPRのために取り組んでいただいた。

北海道町村会の副会長、空知町村会の会長なども担っている。

なお、体調のこともあり、後援会とも相談し来年の町長選には出馬しないこととした。

中村議員

数多くの取り組みをされてきており、特筆されることも多々ありますが、ご勇退とのことでもあります。まだまだやれるとも思います。まだまだやどなたかに後継指名をされるのか伺います。

佐野町長

後継指名ということは特段考えていない。次を担う候補者が立起してほしいし、複数の場合には公平に、一人の場合には全力で応援する。

中村議員

12月の定例会もあり、2月まで任期がありますのでよろしくお願ひします。

活動報告

【10月】

- 6日：岩見沢市開庁百四十年・市制施行八十周年記念式典
- 10日：深川市役所新庁舎開庁式
- 17日：総務産業常任委員会
- 20日：北空知監査委員研修会（監査委員）
- 21日：真竜小学校学習発表会
- 23日：福岡県東峰村視察
- 24日：例月出納検査（監査委員）
- 25日：空知町村議会議長会第2回総会
- 31日：11月2日：市町村議会議員特別セミナー（木村議員）



活動予定

【11月】

- 5日：札幌北竜祭
- 8～9日：監査委員・補助職員研修会（監査委員）
- 14日：北空知副議長研修会
- 21日：北海道議長会理事會
- 24日：第2回中・北空知廃棄物処理広域連合議定会定例会、北空知議会議長連絡協議会総会
- 28～29日：第67回町村議会議長全国大会
- 未定：例月出納検査（監査委員）



議員コラム

小さな自治体は、今、大きな時代の中でのどこに着地点を見つけて出し、何をチャンスと捉えるのかという方向性を決めて行かなければなりません。町民の皆さんの声を一つ一つ丁寧にお聞きし、北竜イズムに満ちた政策を作らなければなりません。なんとなくやれば良いという意識では豊富にある北竜の可能性を活かすことは出来ません。

町長と議会は二元代表制であり、共に選挙で選ばれた機関です。政策提案権は町長にあります。議員にも自らの政策についての意見発言権があります。議員は多数数ですから、町民の皆さんの多くの意見を聴く数を有しています。どうか議員各位にご意見をいただけるようお願いいたします。

来年一月末に予定しています町長選挙に伴い議会議員の再選挙が行われます。北竜町の未来のために、議員としてまちづくりに取り組んでみませんか？自分なんて、ではなく、一歩前に踏み出して下さい。よろしくお願いいたします。（佐々木 康宏）

議員の賛否の公表（北竜町議会では予算議会における議員の賛否を公表することとしています）

令和5年第3回定例会（会期：9月13日～15日）

○：賛成 △：意見を付与して賛成 □：修正を求め賛成 ×：反対 -：議長の為賛否無し

▽議 案 件 名	寺垣	佐藤	木村	尾崎	松永	中村	佐々木
選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について	○	○	○	○	○	○	-
教育委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	-
公平委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	-
固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	-
北海道市町村職員退職手当組合格約の一部変更について	○	○	○	○	○	○	-
深川市ほか4町介護認定審査会共同設置規約の一部変更について	○	○	○	○	○	○	-
北空知障がい支援区分認定審査会共同設置規約の一部変更について	○	○	○	○	○	○	-
令和5年度北竜町一般会計補正予算（第3号）について	○	○	○	○	○	○	-
令和5年度北竜町立診療所事業特別会計補正予算（第2号）について	○	○	○	○	○	○	-
令和5年度北竜町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	○	○	○	○	○	○	-
令和5年度北竜町介護保険特別会計補正予算（第1号）について	○	○	○	○	○	○	-
令和5年度北竜町農業集落排水事業及び個別排水処理事業会計補正予算（第2号）について	○	○	○	○	○	○	-
令和5年度北竜町簡易水道事業会計補正予算（第2号）について	○	○	○	○	○	○	-
本会議における質疑の件数	質疑0件	質疑0件	質疑0件	質疑0件	質疑0件	質疑1件	-

決算審査特別委員会 (9月13日～15日)

○：賛成 △：意見を付与して賛成 □：修正を求め賛成 ×：反対 -：委員長・監査委員の為賛否無し

▽委員会付託案件	寺垣	佐藤	木村	尾崎	松永	中村	佐々木
令和4年度北竜町一般会計歳入歳出決算認定について	○	-	○	○	○	-	○
令和4年度北竜町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	-	○	○	○	-	○
令和4年度北竜町立診療所事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	-	○	○	○	-	○
令和4年度北竜町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	○	-	○	○	○	-	○
令和4年度北竜町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	○	-	○	○	○	-	○
令和4年度北竜町特別養護老人ホーム事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	-	○	○	○	-	○
令和4年度北竜町農業集落排水事業及び個別排水処理事業特別会計歳入歳出決算認定について	○	-	○	○	○	-	○
令和4年度北竜町簡易水道事業会計決算認定について	○	-	○	○	○	-	○
決算委員会における質疑の件数	質疑 3件	-	質疑 2件	質疑 9件	質疑 2件	-	質疑 3件

決算審査特別委員会における議員質疑 (意見付与・修正を求めた質疑)

質疑内容	答弁内容
<p>■サンフラワーパーク北竜温泉レストランについて 令和3年度決算審査特別委員会では口頭、令和5年度予算審査特別委員会では文書により、レストランの調理人採用を始めとする経営改善について伝えていたが、一向に進展が見られない。 早急な対応と要望をするとともに、今後、総務産業常任委員会での調査事項として進めていく。</p>	<p>温泉のレストラン調理員については、関係企業等にも人材がいなか聞いていたが、見つからないため、色々話を聞きながら進めていきたい。 職員の意識改革も進めていくため、毎月の経営会議でしっかりと伝えたい。</p>
<p>■地域交通対策について 地域交通については、滝川北竜線が廃止となり対応を行っているところであるが、来年3月末には深川線も廃止となる。 今後の対応として協議されるとのことだが、北空知圏による検討のみならず、町独自の対策をお願いしたい。 特に中学生の部活動の参加についても、生徒の減少により広域での活動となっているなか、親の送迎が原則であると思うが、共働き家庭も多く送ることが難しくなっている現状を踏まえ、地域公共交通の活用により保護者負担の軽減に対応していただきたい。</p>	<p>中央バス高速留萌号の滝川～北竜～留萌間についてもR6.3末で廃止の予定である。滝川市を中心に地域公共交通に係る「特区」の計画もある。運転者不足の問題もあるため、何ができるかシステムを模索していく。</p>
<p>■しらかば並木公園について しらかばの成育状況が悪く、数回にわたり植替えをしている。専門業者にも相談しているようであるが、林業試験場に依頼することも必要なのではないか。 名称はしらかば並木公園ではあるが場合によっては、別な木を植えることを検討してみてはどうか。 また、町内において林業をしている方にアドバイザーとして協力をいただくことも有効であるのではないかと。</p>	<p>専門機関にも指導をいただきながら保全に努めたい。</p>



今月の行政相談

毎日の暮らしの中で行政が行っている年金、道路、河川、窓口サービス等に対する、不満や苦情、または要望や意見などを受け付けています。相談は無料で、口頭・電話・手紙での相談はいつでも受け付けています。

【今月の定例相談日】

11月21日(火)
午後1時30分～3時30分

【場所】

老人福祉センター

【行政相談委員】

長谷川秀幸
TEL 34・2611

合併処理浄化槽整備事業の申し込みについて

令和6年度も合併処理浄化槽事業を行います。

来春に合併処理浄化槽設置を計画されている方は11月中旬に建設課上下水道係までお申込み願います。

なお、11月中に申し込みがなくても合併処理浄化槽設置は可能ですが、ご希望に添える時期に設置できない場合がございますのであらかじめご了承願います。

【申し込み先】

役場建設課上下水道係
TEL 34・2111

高齢者運転免許証 自主返納時の無料送迎日

65歳以上の方で、運転免許証を自主返納される方を対象に自宅から沼田警察署まで無料送迎を行います。

【11・12月の無料送迎日】

- 11月20日(月)
- ※申し込み期限11月15日(水)
- 12月20日(水)
- ※申し込み期限12月15日(金)

【申し込み先】

役場総務課庶務係
TEL 34・2111

10分間のボランティア 献血にご協力ください

移動献血車が来町し、採血業務を行います。この機会に多数の方に、献血にご協力頂きますようお願いいたします。

【月日】 11月15日(水)

【場所・時間】

- 役場前
午前9時30分～10時40分
- 農協事務所前
午前11時～午前11時40分

休日当番医

月日	医療機関名	医療機関名(歯科) <small>※診療時間 は9時～12時</small>
11/3 (金)	斎藤整形外科医院 TEL 23-3737	
11/5 (日)	深川市立病院 (担当医・北竜町立診療所所長 浦本 幸彦) TEL 22-1101	きたじま歯科クリニック TEL 26-8881
11/12 (日)	深川市立病院 (担当医・たかはし内科消化器内科院長 高橋 公平) TEL 22-1101	あさひ歯科クリニック TEL 0125-22-0033
11/19 (日)	深川市立病院 (担当医・津田こどもクリニック院長 津田 尚也) TEL 22-1101	近藤歯科医院 TEL 35-2538
11/23 (木)	深川市立病院 (担当医・みきた整形外科クリニック院長 三木田 光) TEL 22-1101	
11/26 (日)	深川市立病院 (担当医・町立沼田厚生クリニック院長 鳥本 勝司) TEL 22-1101	歌志内ホワイト歯科クリニック TEL 0125-42-4618
12/3 (日)	深川市立病院 TEL 22-1101	小西歯科医院 TEL 0124-23-0102

■ 夜間急病テレホンセンター TEL 22-4100

※急病のため夜間・深夜・土曜日の午後から診療を受ける場合は、夜間急病テレホンセンターに電話をしてから受診してください。

ちびっこひろば

- 日時 11月15日(水) 10:00～11:30
- 場所 やわら保育園
- 内容 保育園自由開放

ピカピカキッズ

(対象：1歳児～)

- 日時 11月22日(水) 9:30～11:00
- 場所 すこやかセンター
- 内容 保健師講話



北竜町地域子育て支援センター
TEL 34-8802

北空知成年後見相談 支援センターの開設

北空知1市4町は、共同で社会福祉法人深川市社会福祉協議会に委託し、「北空知成年後見相談支援センター」を10月1日に開設しました。

同センターは、認知症や知的障がい、精神障がいなどにより、判断能力が十分でない方が一人で契約や財産管理をすることが難しくなっても、地域で安心して暮らせるように成年後見の相談や利用について支援を行います。

なお、成年後見の相談は北竜町役場住民課福祉係、北竜町地域包括支援センター、北竜町社会福祉協議会で対応しており、今後は「北空知成年後見相談支援センター」と連携して取り組みます。

【問い合わせ先】

北空知成年後見相談センター
(深川市3条18番36号)
深川市総合福祉センター内
TEL 26・2411

令和5年度 自衛官等募集案内

●自衛官候補生

【応募資格】 日本国籍を有し、採用予定月の1日現在、18歳以上33歳未満の男女

【受付期間】 通年

【試験期日】

12月17日(日)・18日(月)
のうちのいずれか1日

【試験会場】

陸上自衛隊旭川駐屯地
(旭川市春光町)

【問い合わせ先】

■自衛隊旭川地方協力本部
南地区隊

TEL 0166・55・0100

■役場総務課庶務係

TEL 34・2111

■募集相談員

高橋敬子・松本浩章



警察 だより

冬の交通安全運動期間

■運動期間

11月13日(月)～22日(水)

■飲酒運転の根絶

○飲酒運転は悪質な犯罪です。「飲酒運転をしない、させない、許さない、そして見逃さない」北海道から飲酒運転をなくしましょう。
○二日酔いでの運転も「飲酒運転」です。アルコールチェッカーで確認するなど、身体にアルコールが残っていないことを確認しましょう。

STOP! 飲酒運転



旭川運転免許試験場 からのお知らせ

運転免許の更新時講習について、スマートフォンなどでの動画視聴により受講できるオンライン講習のモデル事業を実施しています。

マイナンバーカードをお持ちであること、講習区分が「優良」、または「一般」の方であることなど条件がありますので、詳しくは北海道警察ホームページをご覧ください。

【問い合わせ先】

旭川運転免許試験場
TEL 0166・50・3110

社会に広げよう 被害者支援の輪

वाईセつ被害や痴漢で悩んでいる方、相談したいけれど、警察署に行きづらいと迷っている方。まずは「#8103 (ハートさん)」にお電話ください。※繋がらない場合は、TEL 0120・756・310 (フリーダイヤル) におかけください。

北竜町の事件・事故の発生状況 (9月末現在)

犯罪の発生件数

	空き巣	工事場 狙い	置き 引き	暴行	その他	合計
2023年	0	0	1	0	0	1
2022年	0	1	0	1	2	4

交通事故の発生件数

人身事故		物損事故	
2023年	2	2023年	34
2022年	3	2022年	41



戸籍の窓口

■お悔やみ申し上げます

和 加藤 和俊 氏

74歳(9月20日)

桜岡 林宝俊 氏

68歳(9月23日)

碧水 畑タカ 氏

85歳(10月3日)

ご厚志
ありがとうございました

生前のお礼として

社会福祉協議会へ

碧水 畑一郎 様

静岡県 畑澤 亘 様

桜岡 林佳子 様

名月や久に会うこと奥ゆかし

大刈田しかと見とどけ大軒

一言の重み受け止め大南瓜

団塊の世代主役の体育祭

何処の家風が匂うや焼き秋刀魚

連ドラで秋の野草の名を知りぬ

白鳥来行き先告げず去りし友

惜しまれつ住職遷化秋彼岸

山本玲子

山岸正俊

阿部れい子

吉尾広子

山下好晴

中島雅子

宮脇美和子

佐藤美智子

■アイヌの方々からの様々なご相談をお受けします

全国のアイヌの方々のための電話相談を行っています。
日常生活でお困りのこと・差別など、何でもご相談ください。

●相談無料 ●匿名可 ●秘密厳守

【相談専用フリーダイヤル】

TEL 0120-771-208 (平日9時～17時)

※本相談事業は(公財)人権教育啓発推進センターが、
厚生労働省生活相談充実事業により実施するものです。

まちの動き

10月1日現在(前月比)

世帯数 791世帯(-3)

人口 1,646人(-9)

男 784人(-4)

女 862人(-5)

(外国人含)

■相続登記の義務化が始まります！(旭川地方法務局)

公共事業、復興事業などの土地利用を阻害する所有者不明土地の問題は、相続登記がされないことが大きな原因となっています。

そこで、所有者不明土地の発生予防の観点から、不動産登記法が改正され、令和6年4月1日から相続登記が義務化されることとなりました。これにより、不動産を所有する方が亡くなられた場合、その相続人は、所有権の取得を知った日から3年以内(遺産分割協議の場合は、話し合いがまとまった日から3年以内)に相続登記の申請をしなければならないこととなりました。

これは、すでに発生している相続も対象となり、令和6年4月1日から3年以内に相続登記が必要となりますので、ご注意ください。

【問い合わせ先】 旭川地方法務局登記部門

TEL: 0166-38-1146 (平日 8時30分～17時15分)

(ホームページ) https://www.moj.go.jp/MINJI/minji05_00343.html

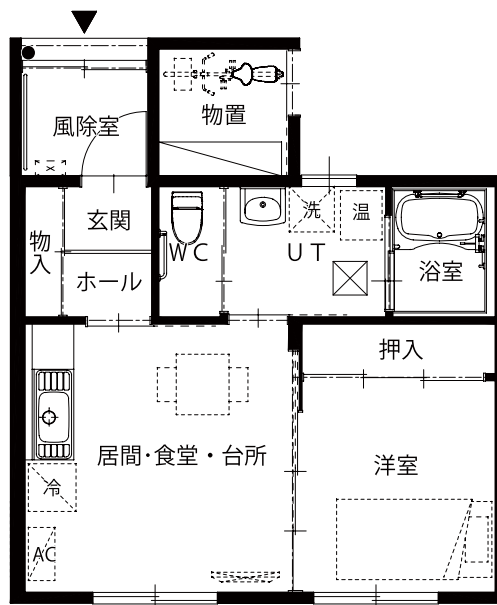


入居者募集

※不明な点や詳しいことは役場建設課建築住宅係までお問い合わせ下さい。(TEL: 34-2111)

桜岡団地D棟

- 団地名 桜岡団地D棟
- 種別 特定公共賃貸住宅
- 所在地 北竜町字和32番地2
- 構造 木造平屋建
- 募集戸数 4戸
- 住宅面積 37.54㎡ (約11.5坪)
～1LDK
- 月額家賃 45,000円
- 敷金 家賃の2ヵ月分
- 入居資格
 - ①現に住宅に困窮している者
 - ②単身世帯
 - ③一定の所得がある者
 - ④町税を滞納していない者
- 受付期間 令和5年11月17日(金)まで
- 申込場所 役場建設課建築住宅係
- 住宅設備 電気温水器設置済、冷暖房設備設置済、IHヒーター設置済



国民年金

社会保険料(国民年金保険料)

控除証明書が発行されます

～年末調整・確定申告まで大切に保管を～

- 国民年金保険料は、所得税及び住民税の社会保険料控除の対象になります。
- 社会保険料控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が必要です。
- ご家族の方の国民年金保険料を納付した場合も納付された方の申告に加えることができます。

■ 保険料納付と社会保険料(国民年金保険料) 控除証明書の送付時期

国民年金保険料の納付	控除証明書の送付
令和5年1月1日～9月30日までの納付	令和5年11月上旬
令和5年10月1日～12月31日までに今年初めての納付	令和6年2月上旬

※ただし、9月下旬から10月上旬にかけてコンビニエンスストアで保険料を納付された一部の方は、11月中旬に「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」を送付する予定です。

社会保険料(国民年金保険料)控除証明書についての問い合わせは、控除証明書ハガキに記載の電話番号まで。



保健師の健康小話

～予防は治療に勝る～

【第35回】

ウインターブルー

(担当：保健師 田中 望美)

冬になると、何だか眠くてやる気が出なかったり、些細なことでイライラし辛くなることはありませんか。そんな秋から冬におこる気分の落ち込みは季節性情動障害と呼ばれる体の不調のひとつで、『ウインターブルー』ともいわれます。

その原因は、日光を浴びる時間の減少により、脳の心身を安定させるホルモンのバランスが大きく変化してしまうこと。ウインターブルーは誰にでも起こりうる体調の変化ですが、この不調を放置しておくと、うつ傾向が強まる可能性もあります。これらの不調に振り回されない予防法について紹介します。

ポイント① 幸せホルモン「セロトニン」を増やそう

セロトニンとは、心と体のバランスを整える伝達物質で、喜びや楽しさを感じ活動的になるために不可欠なホルモンです。光を浴びたり、運動などで増加するといわれています。

ポイント② お休みホルモン「メラトニン」の分泌を正常に

メラトニンとは、体内時計を規則的に整え、私たちが睡眠へ導くホルモンです。朝、光を浴びると分泌が止まり、約15時間後に再び分泌され眠くなります。体内時計を崩さず良眠を得るためにも、朝起床後に光を浴びる習慣が重要です。

■家族で実践！4つのウインターブルー対策

【①積極的に光を浴びよう】



晴れた日は積極的に日光を浴び、目に光をいれましょう。日照が少ない時も、部屋で明るい照明をつけるなど、人工的な光でも効果があります。

【②バランスのよい食事をとろう】



栄養バランスのよい食事、メンタルを整えるのに重要です。特に、大豆製品や魚肉類、野菜、乳製品など、カルシウムやビタミン類、タンパク質を十分に摂取することが、精神の安定に効果的です。

【③軽めの運動を取り入れよう】



運動によりホルモンの分泌が整います。冬の間も活動量が落ちないように、体を動かしましょう。

【④誰かと話をしよう】



自分の思いを人に聞いてもらうだけで、心がすっきりし、問題が整理されたりして、苦しさから解放されることがあります。

この季節ならではの楽しみや趣味をもち、これから到来する寒い冬を乗り切りましょう！

11月の 保健・介護予防 行事

- 認知症物忘れ相談 13日(月) 10:00～12:00 商業活性化施設ココワ研修室
- 20日(月) 10:00～12:00 碧水地域支え合いセンター
- ヘルシー講座 13日(月) 13:30～15:00 すこやかセンター
- 男の料理教室 16日(木) 10:30～12:30 公民館調理室
- 秋の住民健診 24日(金) 7:00～ すこやかセンター
- にこにこベーズ 30日(木) 10:00～11:30 すこやかセンター

※変更になる場合がありますので、防災無線等でご確認ください。

地域おこし協力隊員発信

スイーツ教室を開催 Vol.10



地域おこし協力隊の中野千晶さんと西島保秀さんが、10月7日にスイーツ教室を開催しました。6名の小学生が参加し、色とりどりのフルーツ・ショートケーキを作り上げました。

左：中野千晶さん 右：西島保秀さん

【フルーツ・ショートケーキ】



■作り方

(下準備)

- ・バターを溶かす。
- ・薄力粉をふるう。
- ・オーブンを180℃に予熱する。

- ① ボールに卵黄とグラニュー糖を入れ泡立てる。
- ② 別なボールで卵白を泡立て、泡立ってきたらグラニュー糖を2～3回に分けて入れる。
- ③ ②に①を加え混ぜる。
- ④ ③に薄力粉を少しずつ加えて切るように混ぜ、溶かしたバターを入れてさらに混ぜる。
- ⑤ 型に④を流し、180度のオーブンで25～30分焼く。
- ⑥ 冷ましたスポンジを横半分に切る。
- ⑦ 下半分のスポンジにホイップを塗り、その上にフルーツを置き、フルーツの上にさらにホイップを塗り重ねる。
- ⑧ ⑦に上半分のスポンジを重ね、全体にホイップを塗り、フルーツを飾り付ける。
(ホイップとフルーツのデコレーションは、お好みで！)

■材料(5号：直径15cm / 2～3人分)

- ・卵黄3個+グラニュー糖…40g
- ・卵白3個+グラニュー糖…50g
- ・薄力粉…90g
- ・バター…30g
- ・冷凍ホイップ…1本
- ・お好みのフルーツ

中学生 短期語学留学

教育委員会では、中学2年生までに英語検定3級以上を取得した中学生に対し、北竜町中学生短期語学留学助成事業を行っています。

今年度は中学3年生2名が、8月9日から24日の16日間、オーストラリアのシドニーへ留学しました。留学を終えたお二人より感想文をいただきましたのでご紹介します。

■小菅 さくら



私は、8月9日から24日までの16日間、オーストラリアへ短期語学留学に行きました。

初めての海外でとても緊張していましたが、同じ留学コースの子達やホストファミリーに優しくしてもらい、とても楽しい留学にすることができました。

ホストファミリーは、学校がある日はサンドウィッチのおいしいお弁当を作っ

てくれたり、休日はショッピングモールでたくさんショッピングをしたり、スーパーでお菓子をたくさん買ったり、海にピクニックに連れていってくれたり、毎日ベットの犬のラスティと散歩をしたりとたくさんのお楽しみをしてもらって、とても楽しく充実した日々を送ることができました。

平日はオーストラリアの学校に行き、現地の子と一緒に授業を受けました。

むずかしい英語ばかりでありよくわかりませんでした。たくさん話ができるとも楽しかったです。

オーストラリアの学校は日本と違いとてもフリーで、個人の個性がたくさん活かせるようになっていました。現地の生徒と一緒に昼ご飯を食べたり、オーストラリアの先住民族のアボリジニについて学んだりしました。

動物園では、ワラビーやカンガルーに餌やりをしたりコアラを見たりしました。オーストラリアにしかない貴重な動物を見ることができ、とても楽しかったです。

他にもオペラハウスに行き、お土産を買ったり、たくさん写真を撮ったり、科学館に行き、サイエンスショーを見たり地震や宇宙について勉強したり、プラネタリウムを見たりとたくさんの体験をしました。

私は留学に行き、たくさんのお土産を買ったり、たくさん写真を撮ったり、科学館に行き、サイエンスショーを見たり地震や宇宙について勉強したり、プラネタリウムを見たりとたくさんの体験をしました。

と生活や文化の違いを体験し、海外についての理解がより一層深まりました。

また、海外の方はとてもフレンドリーで、緊張せずたくさん話しかけることができ、留学に行く前と比べてたくさんのお成長を感じることができました。

このような充実した2週間を過ごせたのは貴重な機会を与えてくれたり、準備して下さった菊池先生や教育委員会の方々、そして両親のおかげです。今回の留学での体験をこれからの学校生活に活かしていきたいと思っています。

■深瀬 虹心



私は8月9日から24日までの16日間、オーストラリアへ短期語学留学に行きました。オーストラリアは初めての海外でも緊張しましたが、着いた時にはこれから何が待っているんだろうというワクワクした気持ちが大きかったです。

初日は動物園に行きました。オーストラリアの動物園はオウムが自由に飛んだりカンガルーやワラビーが広い芝生の上を飛んでいたりと日本と比べてかなり開放感があり、とても見応えがありました。動物園を見学した後、ホストファミリーと対面しました。自己紹介ではとても緊張

しましたが、それと共にこれからどんな文化を体験できるか楽しみでした。

平日は現地の学校に通いました。そこでは現地の子とバディになり一緒に授業を受けました。科目は5教科の他に、環境や農業などもありました。現地の学校に通って驚いたことはファーストブレイクがあること、みんながとても自由なことです。ファーストブレイクは昼食前の10時ごろにある長い休憩で、この時間はバディやバディの友達と一緒にお菓子や購買に売っているスイーツなどを分けて食べたり日本とオーストラリアの違いなどをたくさん話せてとても楽しかったです。

休日はホストマザーとホストマザーの友達と色々なところに行きました。バーベキューをしたり、ビーチに行ったり入ったり、ドライブしたり、教会に行くなどたくさんのお楽しみをしました。特に海辺でピクニックをしたのが楽しかったです。

最終日、ホストマザーと日本から持って行ったけん玉と沖縄県の指ハブというおもちゃと一緒に遊びました。指ハブは特に喜んで遊んでもらえてとても盛り上がりしました。感謝の手紙とプレゼントを渡した時、とても泣きそうになりました。あと数日しかいられないと思うとホストマザーが恋しくなりました。

思い返すと一生忘れられない濃い二週間になりました。日本とはどのように文化が違うのか、周りの風景や空気はどんな感じなのかこの体験を通してたくさん学ぶことができました。



お世話になったホストファミリー

初日はあまり聞き取れず戸惑い苦労した英語の聞き取りも後半になるとなんとなく頭で理解でき、会話や身振り手振りでコミュニケーションを取れるようになりました。行く前より少しでも自分が成長できたことが嬉しいです。
私がこんなにも楽しく留学ができたのは英語を教えていただいた菊池先生、このような機会を与えて下さった教育委員会の皆様、留学先でお世話になったISA（※ホームステイや留学、国際教育に特化した教育旅行の専門会社）の皆様、ホストファミリー、両親のおかげです。
このような素晴らしい体験をさせていただきありがとうございます。そして、この経験をこれからの人生に大いに生かしていこうと思います。



世界遺産のオペラハウスを見学



科学館の宇宙コーナーを見学



美術の授業



オーストラリア伝統のスイーツ作り



みんなで記念撮影



現地の生徒とランチタイム

診療所 だよ



No. 301
診療所長 浦本幸彦

お折り合い

田んぼ仕事もひと段落してゆつくりなさっている事と申します。大変な夏でしたが成果はいかがでしたでしょうか。仕事と言えはこの診療所だよりを書くことも僕の仕事のひとつです。時々「毎月書くの大変じゃない？」と聞かれることがあります。書くことは嫌いじゃありません。皆さんにお話したい事を不思議に毎回思いつきます。今月も何を書こうかと思案している頃に題材が飛び込んできました。締め切り三日前の仕事中にひどい肩こりに襲われました。その前々日に運動をしていた影響かな？と思いましたが人生で経験した事のない程の強い肩こりです。仕事を続けるのも難しくくらいでした。やつとのことです。仕事を終えると直ぐに家に帰りお風呂を沸かしました。お風呂で体を温めれば肩こりなら消えてくれるだろうと思っただけです。確かに湯船に体をつけてしばらくすると左肩の痛みは和らぎましたが完全には消えませぬ。翌日には症状

が明確になり、肩こりではないと確信しました。細かな症状は省きますが首を後ろに傾けると痛みがひどくなります。頸椎症です。頸椎症性神経根症です。首の骨の変形(骨棘)や椎間板ヘルニアなどで頸椎から出ている神経に障害をもたらしてしまう病気です。中高年の男性に多い疾患だそうです。中高年か。いや僕は違うって言いたいけど、ど真ん中の中高年だもんな。原因は加齢的变化という事です。何をしたらとか何かをしなかつたからではなさそうです。でも因果なもので原因を自分に持つて来たようになりますよね。運動し過ぎたんじゃないだろうか？普段の姿勢が悪かつたんじゃないか？栄養のバランスが悪かつたんじゃないか？スマホの見過ぎ(人に比べりゃ少ないのですが)じゃないか？なんてね。加齢的变化と言う大雑把な言い回しを分解すれば、親から頂いたDNAの影響とこれ

までの全人生の生活習慣による影響と言えるでしょう。原因がわかつたところで、訳知り顔を気取つたところで、痛みが無くなるわけでもありません。深く追求するのは止めときましょう。頸椎症性神経根症の予後は良好のようです。数か月で自然治癒する事が多いそうです。でも手術が必要な症例や症状が残る症例もあるようです。今は、首に頸椎カラー(むち打ちの人がしているアレ)をして痛みがひどい時は薬を飲んで耐えています。いつか治まってくれる日が来ると信じて待っています。同業の友人から「あちこちガタが来ますが折り合いをつけていきましょう」と言葉をかけてもらいました。「折り合いをつける」辞書で調べますと、この場合対象は自分の体や年齢でしようから、それに対し「歩み寄る」「妥協する」「譲歩する」との事です。謙虚になる事なんですわ。年寄り丸くなるはずだわ。

北竜町立診療所 休診日のお知らせ

11月15日(水)は午後1時30分より浦本先生が深川市において介護認定審査会に出席のため、午後より休診となります。



ひまわり大学 9月講座を開催

9月28日に「ひまわり大学」9月講座を公民館大ホールにて開催しました。

今回の講座は、増毛町地域おこし協力隊で音楽療法士の及川沙織氏を講師としてお招きし、「脳いきいき音楽教室」と題し、ご講演いただきました。

講座は、歌を歌いながら身体を動かす等、脳を活性化をするプログラムを行っていただきました。



文化公演会を開催

9月12日に文化公演会を改善センター体育館にて開催しました。

今回は、東京より劇団ポプラをお招きし、2.5次元ミュージカル「海底2万マイル」を公演いただきました。公演は、映像と人の動きが融合した新しい演出方法で、保育園児から大人まで、楽しんで鑑賞することができました。



図書館から新刊のお知らせ

「妖怪温泉」… 広瀬克也

「使いきれない農地活用読本」… 農山漁村文化協会

「刑事弁護人」… 薬丸岳

他、多数の新刊が入りました。

レッツゴーパークゴルフ大会・親子パークゴルフ教室を開催

10月1日に、レッツゴーパークゴルフ大会・親子パークゴルフ教室（子供遊びリンピック）を開催しました。

当日は途中雨が降ってしまいましたが、一般の部に参加された方は、自分のベストスコア目指してプレーを楽しみました。また、親子パークゴルフ教室（子供遊びリンピック）では、親子で協力し合いながら、元気いっぱいレクリエーションを楽しみました。



11月の生涯学習カレンダー

月日	行事名	場所	時間
2日(木)	町民文化祭～3日	公民館 改善センター	9:00～
	ノースドラゴンヒーローショー		17:20～
	親子映画鑑賞会		18:00～
5日(日)	ひまわりPG場クローズ	ひまわり PG場	8:30～
6日(月)	北竜町民ラストコールPG大会		
9日(木)	ひまわり大学11月講座	公民館 大ホール	10:00～
23日(木)	北竜町民卓球大会	公民館 改善センター	9:00～
26日(日)	女性レクリエーション		9:30～

公民館・改善センター 図書館・郷土資料館の休館日

11月 6・13・20・27日（毎週月曜日）

図書館・郷土資料館の開館時間

火～土曜日 9:00～18:00 / 日曜日 9:00～17:00

わが家のひまわり

三姉妹の末っ子。
お姉ちゃんたちが大好き。
すくすく育ってね！

母 父
弥生 一宮
さん さん



一宮 瑠莉^{るり} ちゃん
令和4年9月24日生まれ

接種は
無料です

新型コロナワクチン

令和5年度秋開始接種のお知らせ

北竜町では、9月末より以下のとおり新型コロナワクチン接種を実施しています。

ワクチン接種を受けるには、申込みが必要です。接種を希望される方で申込みがお済みでない方は、住民課保健指導係（TEL：34-2111）までご連絡ください。

■接種対象者：生後6か月以上の方

■使用ワクチン：ファイザー社、またはモデルナ社製 オミクロンXBB株1価ワクチン

■接種会場・接種時期

【12歳以上の方】

①北竜町立診療所

9月下旬～12月中旬まで ※予約状況により接種日を設定します

②改善センター体育館

11月7日～10日の4日間

【生後6か月～11歳以下の方】

深川市津田こどもクリニック、深川市立病院小児科での接種になります。希望される方は、12歳以上と同様にお申込ください。

■申込み方法

電話または住民課窓口にて接種の申込みをしてください。

接種時期に合わせて、接種の案内と接種券を郵送いたします。

他の自治体で接種を受ける方は、接種券を送付しますのでご連絡ください。

■その他

秋開始接種を申し込まれた方は、黄色の接種券を送付します。

自宅に古い接種券（白、青、桃色）がある場合は、使用できませんので破棄してください。

【問い合わせ先】 住民課保健指導係：TEL 34-2111 / FAX 34-3766